◆景気動向指数の採用系列

(第13次改定(2021年3月):内閣府のホームページによる)

	指標	作成機関と統計等の名称*1	備考*2
先行系列	最終需要財在庫率指数	経済産業省「鉱工業指数」	季・逆
	鉱工業用生産財在庫率指数	//	季・逆
	新規求人数*3	厚生労働省「一般職業紹介状況」	季
	実質機械受注(製造業)*4	内閣府「機械受注統計調査報告」	季
		日本銀行「企業物価指数」	原
	新設住宅着工床面積	国土交通省「建築着工統計」	季
	消費者態度指数(2人以上世帯)	内閣府「消費動向調査」	季
	日経商品指数(42 種総合)	(株) 日本経済新聞社「日本経済新聞」	原
	マネーストック (M2) * 5	日本銀行「マネーストック統計」	原・比
	東証株価指数	(株) 東京証券取引所「東証経済月報」	原
	投資環境指数(製造業)*6	財務省「法人企業統計季報」	季
		日本相互証券(株)「マーケットデータ」	原
	中小企業売上げ見通し DI	日本政策金融公庫「中小企業景況調査」	季
一致系列	生産指数(鉱工業)	経済産業省「鉱工業指数」	季
	鉱工業用生産財出荷指数	//	季
	耐久消費財出荷指数	//	季
	 労働投入量指数(調査産業計)※ ⁹	厚生労働省「毎月勤労統計調査月報」	季
		総務省統計局「労働力調査」	季**8
	投資財出荷指数(除輸送機械)	経済産業省「鉱工業指数」	季
	商業販売額(小売業)	経済産業省「商業動態統計」	原・比
	商業販売額(卸売業)	//	原・比
	営業利益(全産業)	財務省「法人企業統計季報」	季
	有効求人倍率※3	厚生労働省「一般職業紹介状況」	季
	輸出数量指数	内閣府「月例経済報告」	季**8
遅行系列	第 3 次産業活動指数(対事業所 サービス業)	経済産業省「第3次産業活動指数」	季
	常用雇用指数 (調査産業計) * 7	厚生労働省「毎月勤労統計調査月報」	原・比
	実質法人企業設備投資(全産業)	財務省「法人企業統計季報」	季
		内閣府「四半期別 GDP 速報」	原
	家計消費支出(勤労者世帯・2 人以上、名目)	総務省統計局「家計調査報告」	原・比
	法人税収入(還付金を含む)	財務省「租税及び印紙収入、収入額調」	季*8
	完全失業率	総務省統計局「労働力調査」	季・逆
	きまって支給する給与(製造業、 名目)* ⁷	厚生労働省「毎月勤労統計調査月報」	季
	消費者物価指数(生鮮食品を除 く総合)	総務省統計局「消費者物価指数」	原・比
	最終需要財在庫指数	経済産業省「鉱工業指数」	季

- ※1複数の機関・統計が挙げられているものは、それらの複数の統計に基づく指標から算出される指標。
- ※ 2 備考欄の「季」は季節調整値、「原」は原数値、「比」は前年同月比、「逆」は逆サイクル(数値の大きさが景気の動向と反対になる指標)。
- ※3新規学卒者を除きパートタイムを含む。
- ※ 4 機械受注(製造業)÷企業物価指数(国内品資本財)
- ※ 5 現金通貨と国内の銀行等に預けられた預金の合計。
- ※6総資本営業利益率(製造業)-長期国債(10年)新発債流通利回り(月末値)
- ※ 7 事業所規模 30 人以上。
- ※8内閣府が独自に季節調整を行っているもの。
- ※9総実労働時間指数(調査産業計、事業所規模30人以上)×雇用者数(非農林業)